



木曾川下流自然観察会

<http://owari.eco.coocan.jp/kisogawa.html>

日時 2024年6月9日(日) 9:30~12:00 (曇/小雨)

参加者 一般：4名

指導員：4名

テーマ 初夏の昆虫

6月ともなるといろいろな虫が出現してきますので、今回のテーマは昆虫です。

前日の下見ではコオニヤンマや近年増えているムラサキツバメが見られ、この日も出るかと期待していましたが、朝のうち想定外の雨が降り、気温が上がらなかったため昆虫はあまり飛ばず、ベニシジミ、ツバメシジミ、ルリシジミ、シオカラトンボ、マルカメムシなど限られた種類のものが見られただけでした。ちょっとした気象条件の違いで昆虫の行動がずいぶんと変化するものなのですね。

今回、テーマの「昆虫」とは別にもう一つ企画したのはスマホを使った動植物の写真の登録です。愛知県が進めている「みんなで調べよう！ あいちの生物多様性」は対象となる動植物（モニタリングハンドブックに掲載された動物50種、植物50種）の写真を撮って、データを登録して共有するものです。この日はスマホで写真を撮って、その場でNetに登録する方法を学ぶということで、尾張西部生態系ネットワーク協議会の会員企業のエスペックミックスのスタッフがハンドブックと登録方法の説明資料を持ってスマホ操作の指導に来てくれました。私はこれまでデジカメで撮ってパソコンから登録していたので、よい経験ができました。

最初に集合地点の138タワー玄関横でニホンタンポポの写真を撮り、参加者各人が登録に挑戦しましたが、スマホの種類や機種で設定や操作が異なるため、意外と苦労しました。その後は、途中で見られた秋の七草のクズやキキョウ、監視したい外来植物のオオカワチシャなどについてもそれぞれで登録していました。

なお、途中でウグイスやオオヨシキリの鳴声が聞かれ、これも動画を撮って登録する対象なのですが、今回、登録はスルーしました。

今日参加した人が、これから家の近くで対象となる動植物を見かけた時にスマホで撮影して登録してくれることを期待したいと思います。（報告：齋竹）

<その他観察できたもの>

- 昆虫：外来アミガサハコロモ（幼体）、ショウリョウバッタ（幼体）
- 野鳥：ツバメ、トビ、キジバト、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハクセキレイ、シジュウカラ、ホオジロ、ムクドリ、スズメ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キビタキ（声）
- 花：ブタナ、ヒメブタナ、ノアザミ、ヒメジョオン、コウゾリナ、カワラサイユ、イヌコモチナデシコ、コマツヨイグサ、タイサンボク、ハンゲショウ、ホタルブクロ
- 実：ヤマモモ、マグワ、フトイ、ホソイ、クサイ、タマガヤツリ、メリケンガヤツリ



オオカワチシャ



キキョウ



(タンポポの画像をスマホを使って登録)

